



若鷹だより

高山市立荘川中学校
平成29年9月

平成29年度小中合同運動会！ 84人の力！ 「信じ合い・輝く ～高め合い・つながる～」

9/9（土）荘川小中同運動会 白団優勝 おめでとう！

運動会実行委員長、小6 A男さん、中3 B男さんを中心に実行委員の子たちがこのスローガンに向かって運動会を盛り上げました。今年度は、例年よりも開催日が早かったこともあり、1学期のうちから団長や競技部長などがそれぞれ見通しをもって計画し、夏休みも使いながらコツコツと準備を進めていました。



赤団は、C子さん、D男さん両団長を中心に、全員での応援、顔をくしゃくしゃにし応援や競技に全力で挑むことを大切に、最後まであきらめない思いで頑張りました。残念ながら勝ちを逃しましたが、全力を出し切った達成感を全員があげました。



白団は、E男さん、F子さん両団長を中心に、一人ひとりが勝ちに向かい今までの自分を超越する勢いで臨みました。応援合戦では、一糸乱れぬパフォーマンスで、応援合戦を制しました。また競技でもチームワークのよさを武器に得点を重ね総合優勝を勝ち取りました！

たくましい荘川の子たち～小中合同運動会から～

校長 岡本 昌昭

今年の運動会は、小中合同で行うようになってから10年目となります。10年という節目で、最後の「えっさえさ」では、ドローンで上空から撮影をしていただきました。そこに、高山市教育委員会の教育長さんや教育委員さん、指導主事さんまで参加していただきました。

また、今年度は、例年よりも10日ほど早く実施したので、練習が大変だったと思います。9月に入ってから、ある3年生の子に聞いたら、「競技の練習は、なんとかなるのですが、応援合戦の振り付けを覚えたりそろえたりすることは、とても大変です。」と・・・。

にもかかわらず、日々の授業とのケジメをつけ、『時間厳守や確かな提出物』を合い言葉に取り組み、与えられた時間で集中して練習に向かっていって来ていました。小中合同練習の時、小学生の子の手をひいて「こっちだよ。」と優しく誘導している姿。太鼓や扇の準備を進んでしている姿。練習の時に「朝練がはじまるよ。」や「走って行動して。」と呼びかけている姿などなど・・・。

3年生のG男さんは、運動会で「なりたい自分」を『自分から進んで動いていくことのできる自分』と決意し、積極的に自分の仕事以外のことを手伝っていくことを意識して取り組んでいました。（具体的には、人前で話すことがあまり得意でないので話すことを中心に）

途中から、道具の準備以外に、仲間への呼びかけができるようになってきました。それがあったからこそ、解団式で、自分の思い（来年の運動会へ向けてのアドバイス等）を堂々と話すことができたんだと思いました。

こうして短期間にもかかわらず、日々の授業に、運動会の取り組みに、駅伝や部活動に、さらに地区ごとの祭りの練習にと、頑張ってきてくれました。荘川の子たちは、とてもたくましいです。愚痴も言わなければ弱音も吐きません。それどころか、笑顔で練習に向かっていたのです。まさに、自分たちで創り上げてきた応援合戦であり、小中合同運動会であったと思います。

運動会当日、たくさんの保護者や地域の皆様方に来ていただきまして、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。